

平成30年度

安曇野市一般会計予算の概要

財政部 財政課

## 平成30年度 一般会計予算の概要

### ① 予算編成の基本方針

#### 【基本方針の考え方】

これまで市では、地域の課題解決、市の一体感の醸成、あるいは市民の要望に応えるため、各種補助制度の創設や、子育て支援の充実等を図るとともに、認定こども園、交流学習センター、本庁や支所など必要な施設の整備、また学校施設の耐震化などを進めてまいりました。

また、安曇野市創生総合戦略に基づく事業につきましては、成果目標の達成を目指して取り組んでまいりました。

新年度においても、第2次総合計画の初年度として、市が目指す将来都市像の実現のため、市民ニーズを的確に把握し、いま何をすべきか考え、効果的な施策を実施することが重要となってまいります。

そのため、普通交付税の合併算定替の減額に対応し、行財政のスリム化や行政運営効率化を進めるとともに、市民要望に応えるため、事業の選択と集中により財政負担の抑制を図り、将来的な財源確保を図るための基金積立などを行います。

平成30年度当初予算におきましては、これまでに整備した施設の有効活用を図るとともに、ソフト事業の一層の充実を図りながら、「北アルプスに生まれ 共に響き合う 田園産業都市 安曇野」の創生に向け全力を傾けてまいります。

### ② 予算の総額

**H30年度当初予算額 402億7,000万円**

H29年度当初予算額 413億7,000万円

対前年度  $\Delta 11$ 億円 ( $\Delta 2.7\%$ )

### ③ H30年度重点事業

#### (1) 活力あるまちづくり

しごと創出事業	(空き店舗等活用事業など)	2,332万6千円 新
地域資源活用型連携推進事業	(安曇野産クラフトビール事業、地域おこし協力隊員活用)	312万円
首都圏市場ニーズ・テストマーケティング事業	(首都圏モニター、商品ブラッシュアップ)	254万9千円 新
市農業振興作物等推進事業	(転作作物補助)	5,620万1千円
玉ねぎ機械化体系支援事業	(玉ねぎ機械化補助)	622万円
後継者育成事業	(新規就農者支援事業)	4,652万円
荒廃農地解消事業	(荒廃農地解消就農者支援)	614万7千円
有害鳥獣防止対策事業	(広域獣害防護柵の設置及び個別補助)	934万9千円
海外輸出販路開拓事業	(わさび等の海外輸出推進)	654万円
農家民宿推進事業	(農家民宿事業の推進、地域おこし協力隊員活用)	324万6千円
勤労者支援事業	(勤労者支援事業)	5,230万円
市制度資金貸付事業	(制度資金貸付事業)	9億2,767万9千円
企業助成事業	(地域経済牽引企業の用地取得補助の新設など)	2億4,289万2千円
しゃくなげの湯周辺整備事業	(園路、広場、足湯等整備)	1億2,417万1千円

#### (2) 健康長寿のまちづくり

災害時避難行動要支援者名簿作成事業	(名簿の作成および関係機関に提供)	163万4千円
福祉医療費給付事業	(福祉医療費給付事業)	5億8,193万9千円
自立支援給付事業	(障がい福祉サービスの充実)	14億2,693万3千円
児童発達支援事業	(専門職による相談支援、療育事業の実施)	1,444万円
障害児通所支援給付事業	(障がい児の福祉サービスの充実)	1億1,347万2千円
ひきこもり支援事業	(家族支援、居場所づくりの検討)	103万1千円
入浴料金割引券交付事業	(市内入浴施設割引券を申請者に交付)	3,041万5千円
配食サービス事業	(配食サービスとともに安否確認を行う)	2,079万1千円
アクティブシニアがんばろう事業	(健康づくり事業を行う団体補助)	778万2千円 新
老人福祉施設入所措置事業	(老人福祉施設入所措置事業)	9,534万1千円
三郷福祉センターエアコン更新事業	(エアコン更新)	4,889万5千円 新
穂高福祉センターエアコン更新事業	(設計業務)	246万3千円 新
健康増進事業	(生活習慣病発症予防等)	1,259万3千円
しゃくなげの湯家族風呂利用補助	(暖らんの湯利用扶助)	29万7千円
成年後見支援センター補助金	(センター運営補助)	816万円
介護用品購入助成事業	(介護用品購入助成券交付)	864万円
後期高齢者医療人間ドック等助成事業	(人間ドック、脳ドックの受診費用一部助成)	1,297万3千円
健康ポイント事業【国保特会】	(各種健診等受診者にポイント付与)	200万9千円 新

#### (3) 豊かな人を育むまちづくり

ホストタウン推進事業	(オーストリアカヌー連盟受入れ)	396万6千円 新
子ども・子育て支援事業計画策定事業	(事業年度H31～35、ニーズ調査など)	181万円 新
穂高認定こども園改修事業	(改修実施設計)	361万3千円 新
穂高幼稚園園庭駐車場整備事業	(駐車場整備)	733万1千円 新

子育て応援手当給付事業	(子育て応援手当給付事業)	3,866万7千円
ファミリーサポート事業	(子育て世代の育児負担の軽減)	684万4千円
明科南認定こども園建設事業	(敷地造成、園舎新築)	4億5,418万6千円
たつみ認定こども園建設事業	(園舎新築)	3億7,689万5千円
小規模保育施設整備事業	(小規模保育施設整備補助)	6,000万円
母子・子育て相談事業	(母子・子育て相談事業)	349万9千円
産後ケア事業	(産後ケア事業)	319万2千円
不妊・不育症治療費助成事業	(不妊・不育症治療費助成事業)	1,835万9千円
全国都市緑化フェア	(信州フェア実行委員会・市実行委員会への負担金)	4,045万7千円
三郷文化公園体育館大規模改修	(老朽化に伴う大規模改修)	4億306万円
入学準備金貸付制度	(高校、大学等入学準備金貸付)	2,600万円
南部総合公園体育施設建設事業	(実施設計、用地買収等)	2億5,672万9千円
文書館施設運営管理事業	(文書館施設の運営管理)	4,204万1千円 新
文書館教育普及事業	(古文書の調査、文書館だより、各種講座)	284万5千円 新
明科図書館 I C 化事業	(図書 I C タグ取付)	626万9千円 新

#### (4) 安全・安心なまちづくり

穂高広域施設組合新ごみ処理施設建設事業 (組合分担金)		771万6千円 新
災害弔慰金等支給事業	(災害見舞金等の支給)	50万円
乳幼児の紙おむつ処理手数料減免事業	(燃えるゴミ袋現物支給)	105万3千円 新
生活保護費給付事業	(生活保護費の支給)	7億1,281万円
廃棄物収集運搬事業	(指定集積所排出ごみの収集運搬)	3億3,650万円
松くい虫被害対策更新伐事業	(松くい虫被害対策更新伐)	2,756万3千円
長峰山森林体験交流センター改修事業	(展望台長寿命化)	777万6千円 新
情報案内板整備	(公共施設、観光案内版設置)	2,806万円 新
内水対策事業	(万水川下流域における内水対策)	1,015万2千円 新
水防倉庫改修事業	(水防倉庫の改修)	666万5千円 新
防災倉庫の設置事業	(備蓄品を保管する防災倉庫の整備)	265万7千円 新
都市再生整備計画事業	(明科駅周辺 都市整備分)	1億5,700万円 新
拠点地域等住宅購入費助成事業	(住宅購入補助、拡充)	4,670万円
宅地耐震化推進事業	(大規模造成地の調査)	500万円 新
堀金総合体育館大規模改修工事	(耐震診断業務)	1,199万9千円 新

#### (5) 協働によるまちづくりと行財政基盤の強化

平和都市宣言事業	(広島平和記念式典参加、平和のつどい)	225万1千円
寄附採納事務	(ふるさと寄附)	2億2,332万5千円
移住定住促進事業	(移住定住支援、地域おこし協力隊員活用)	459万3千円
インターネットやコミュニティFMによる市政情報の発信		1,579万5千円
協働のまちづくり推進事業	(協働のまちづくり推進事業実施)	1,200万1千円
区等地域力向上事業	(区長会事務局、地域おこし協力隊員活用)	600万4千円 新
区等交付金の交付	(地域力の向上を図る)	7,228万2千円
堀金支所空調機改修事業	(空調機器改修)	1,716万2千円 新

## 歳入・歳出予算の概要

### 1 歳入

区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
<b>市税</b>	<b>116億7,606万2千円</b>	<b>115億8,084万2千円</b>	<b>9,522万円</b>	<b>0.8%増</b>
主な計上額				
	個人市民税		44億6,100万円	7,500万円
	法人市民税		10億5,070万円	8,980万円
	固定資産税		52億2,796万1千円	△4,826万1千円
	軽自動車税		3億1,040万円	280万円
	市たばこ税		5億8,000万円	△2,900万円
	入湯税		4,600万1千円	488万1千円
<b>地方譲与税</b>	<b>4億8,000万円</b>	<b>4億7,100万円</b>	<b>900万円</b>	<b>1.9%増</b>
主な計上額				
	地方揮発油譲与税		1億5,300万円	300万円
	自動車重量譲与税		3億2,700万円	600万円
<b>地方消費税交付金</b>	<b>17億円</b>	<b>16億5,000万円</b>	<b>5,000万円</b>	<b>3.0%増</b>
主な増減要因				
	平成29年度交付見込み、地方財政対策などにより5,000万円増を見込む			
<b>自動車取得税交付金</b>	<b>1億2,900万円</b>	<b>5,900万円</b>	<b>7,000万円</b>	<b>118.6%増</b>
主な増減要因				
	平成29年度交付実績などにより7,000万円増を見込む			
<b>地方特例交付金</b>	<b>6,000万円</b>	<b>5,000万円</b>	<b>1,000万円</b>	<b>20.0%増</b>
主な増減要因				
	平成29年度交付実績を基に、地方財政対策などにより1,000万円増を見込む			
<b>地方交付税</b>	<b>100億円</b>	<b>100億5,000万円</b>	<b>△5,000万円</b>	<b>△0.5%</b>
主な計上額				
	普通交付税		94億円	△5,000万円
	特別交付税		6億円	0
<b>分担金及び負担金</b>	<b>6億9,009万3千円</b>	<b>7億1,443万5千円</b>	<b>△2,434万2千円</b>	<b>△3.4%</b>
主な計上額				
	児童クラブ負担金		4,184万円	467万5千円
	保育児童保育料		5億3,296万円	△1,598万7千円
	道路復旧原因者負担金		5,970万円	△2,830万円
<b>国庫支出金</b>	<b>37億8,785万6千円</b>	<b>40億9,315万9千円</b>	<b>△3億530万3千円</b>	<b>△7.5%</b>
主な計上額				
	子どものための教育保育給付費負担金		1億3,178万7千円	879万6千円
	自立支援給付費負担金		6億8,881万6千円	1,911万8千円
	生活保護費国庫負担金		5億7,050万6千円	△4,736万円
	児童手当国庫負担金		10億4,789万4千円	△834万2千円
	道路改良費補助金		2億6,378万円	693万円
	社会資本整備総合交付金(公園, 街路, 体育館)		3億2,298万5千円	△2,116万5千円
	都市再生整備計画事業		6,280万円	△7,707万2千円
	学校施設環境改善交付金		1億3,214万7千円	5,741万7千円

区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
<b>県支出金</b>	<b>22億1,435万9千円</b>	<b>23億7,400万5千円</b>	<b>△1億5,964万6千円</b>	<b>△6.7%</b>
主な計上額				
	子どものための教育保育給付費負担金	6,492万4千円	342万9千円	
	自立支援給付費負担金	3億4,440万8千円	955万9千円	
	児童手当県費負担金	2億2,901万7千円	158万2千円	
	保険基盤安定負担金	2億8,313万3千円	△310万円	
	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	1億8,213万6千円	638万2千円	
	福祉医療給付事業補助金	2億1,323万7千円	△167万5千円	
	農業次世代投資資金（経営開始型）	4,050万円	0円	
	森林健全化推進事業補助金	9,271万8千円	△1,420万8千円	
	多面的機能支払推進交付金	1億7,630万円	1,312万5千円	
<b>寄付金</b>	<b>3億2千円</b>	<b>4億10万2千円</b>	<b>△1億10万円</b>	<b>△25.0%</b>
主な計上額				
	ふるさと寄附金	3億円	△1億円	
	指定寄附、一般寄附	2千円	0円	
<b>繰入金</b>	<b>20億8,997万5千円</b>	<b>25億813万1千円</b>	<b>△4億1,815万6千円</b>	<b>△16.7%</b>
主な基金の繰入額				
	財政調整基金の繰入（財源調整のため）	5億6,757万2千円	△3億3,242万8千円	
	減債基金の繰入（償還金財源のため）	2億円	△1,678万9千円	
	公共施設整備基金の繰入（施設整備のため）	8億5,000万円	△1,000万円	
その他				
	地域振興基金繰入金	1億3,305万7千円		
<small>（区交付金、つながりひろがる地域づくり事業補助金、地区公民館補助金、地域力向上補助金、老人クラブ育成事業、情報案内板整備）</small>				
	ふるさと寄附基金繰入金	2億3,800万円		
	堀金観光開発基金繰入金	4,967万5千円		
	入学準備金貸付基金繰入金	2,600万円		
	ちくに生きものみらい基金繰入金	93万7千円	ほか	
<b>市債</b> (うち借換債)	<b>51億6,740万円</b> (9億7,370万円)	<b>53億8,480万円</b> (9億7,560万円)	<b>△2億1,740万円</b> (△190万円)	<b>△4.0%</b>
主な計上額				
○旧合併特例事業債				
	地域振興基金積立金	3億7,400万円	保育所建設事業	5億3,010万円
	一般会計出資債（上水道分）	2億5,520万円	市道新設改良事業	1億5,200万円
	新ごみ処理施設建設事業	730万円	体育施設整備事業	1億4,230万円
	しゃくなげの湯整備事業(周辺整備)	1億1,710万円	借換債（旧合併特例事業債）	8億4,280万円
○公共事業等債				
	県営農道整備事業	2,250万円	県営ほ場整備事業	2,120万円
	道路整備事業	1億8,480万円	都市公園事業	1億5,790万円
	都市再生整備計画事業	8,470万円	街路事業	3,670万円
○その他				
	施設整備事業債	3億2,780万円	防災基盤整備事業	2,270万円
	道路橋梁維持事業（長寿命化）	3,600万円	学校施設改修事業	2億1,880万円
	Jアラート新型受信機導入事業	260万円	借換債（施設整備事業債）	1億3,090万円
○臨時財政対策債 15億円（対前年5,000万円減）				

## 2 目的別歳出

区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%	
議会費	2億4,934万8千円	2億6,637万6千円	△1,702万8千円	△6.4%	
	主要な事業（主な内容）				
	議員報酬、手当		1億3,365万9千円	△934万円	
	議員共済給付金		3,659万2千円	△660万9千円	
			会議録調製業務	982万千円	69万5千円
区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%	
総務費	43億8,733万5千円	43億2,733万1千円	△6,000万4千円	△1.4%	
	主要な事業（主な内容）				
	ふるさと寄附（お礼品、積立金外）		2億2,871万1千円	△1億906万7千円	
	広報発行、ラジオ番組放送事業		4,659万7千円	101万6千円	
	移住定住促進事業（地域おこし協力隊員外）		459万3千円	△36万1千円	
	公共交通事業（デマンド交通運行）		8,228万円	△721万9千円	
	協働のまちづくり推進事業（市民活動サポート）		1,200万1千円	147万8千円	
	区等地域力向上事業（区等交付金、地域力向上）		1億2,122万7千円	2,813万9千円	
	水資源対策費（地下水保全）		709万5千円	△1,060万6千円	
	交通安全対策推進事業		1,487万3千円	△39万2千円	
	ホストタウン推進事業（招へい業務外）		396万6千円	皆増	
	区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
	民生費	129億9,217万4千円	135億7,531万3千円	△5億8,313万9千円	△4.3%
		主要な事業（主な内容）			
福祉医療費給付事業			5億8,193万9千円	△431万9千円	
自立支援給付事業（障害福祉サービス費等）			14億2,693万3千円	3,458万5千円	
国民健康保険特別会計繰出金			6億5,370万8千円	△2,230万3千円	
入浴料金割引券交付事業			3,041万5千円	△918万6千円	
アクティブシニアがんばろう事業			778万2千円	307万6千円	
老人福祉施設入所措置事業（養護老人ホーム等）			9,534万1千円	277万3千円	
介護保険特別会計繰出金			12億5,220万3千円	691万2千円	
後期高齢者医療事業（特会、広域連合繰出金）			12億2,100万3千円	2,124万円	
後期高齢者医療人間ドック等助成事業			1,297万3千円	123万5千円	
児童手当、児童扶養手当給付事業			18億940万4千円	△1,079万2千円	
子育て応援手当給付事業			3,866万7千円	△181万1千円	
認定こども園建設事業（明科南、三郷北部、たつみ）			9億6,784万円	△1億5120万7千円	
子どものための教育・保育給付費			3億1,341万4千円	4,278万6千円	
生活保護費給付事業		7億1,281万円	△6,147万円		
区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%	
衛生費	25億247万3千円	24億9,312万2千円	935万1千円	0.4%増	
	主要な事業（主な内容）				
	成人検診事業		7,674万2千円	225万7千円	
	健康増進事業（市歌体操普及、若年者等健診）		1,332万2千円	243万6千円	
	予防接種事業（B型肝炎、高齢者インフル）		2億6,276万7千円	7千円	
	母子・子育て相談事業		349万9千円	△22千円	
	産後ケア事業		320万4千円	159万3千円	
夜間急病センター運営事業		2,244万6千円	△3千円		

不妊・不育症治療費助成事業	1,835万9千円	△48万7千円
住宅用太陽光発電システム設置補助事業	2,328万円	△72万円
乳幼児の紙おむつ処理手数料減免事業	105万3千円	皆増
穂高広域施設組合新ごみ処理施設建設事業	771万6千円	皆増
水道事業出資金（豊科・明科整備事業）	2億5,520万円	1億3,920万円

区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
労働費	6,035万4千円	6,081万2千円	△45万8千円	△0.8%
主要な事業（主な内容）				
勤労者支援事業（預託金、利子補助）	5,230万円	0円		
ふるさとハローワーク管理事業	273万2千円	△49万8千円		

区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
農林水産業費	18億3,434万1千円	20億5,347万2千円	△2億1,913万1千円	△10.7%
主要な事業（主な内容）				
農産物等販路拡大事業	611万3千円	△60万5千円		
ほりで一ゆ〜改修事業（基金積立、施設改修等）	1億185万4千円	1,299万9千円		
農家民宿推進事業	329万1千円	293万7千円		
後継者育成事業（就農者育成支援）	4,652万円	△498万円		
荒廃わさび田再生検証事業	500万円	300万円		
有害鳥獣防止対策事業（獣害防護柵）	934万9千円	△191万7千円		
松くい虫防除対策事業（松枯損木伐倒処理, 更新伐）	2億1,715万1千円	△2,758万4千円		
林道危険箇所重点整備事業	4,039万8千円	△3,074万円		
農地保全活動交付金（多面的機能支払）	2億3,558万2千円	1,744万3千円		
農業施設維持工事（市単）	3,926万3千円	446万3千円		

区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
商工費	18億2,460万2千円	20億3,405万3千円	△2億945万1千円	△10.3%
主要な事業（主な内容）				
制度資金貸付事業（預託金、利子補給）	9億2,767万9千円	△125万9千円		
しごと創出事業（空き店舗等活用促進等）	2,332万6千円	576万2千円		
企業助成事業（企業等支援助成）	2億4,289万2千円	1億1,684万4千円		
地域資源活用型連携推進事業（ホップ補助等）	576万2千円	227万円		
観光イベント事業（ハーフマラソン、安曇野花火）	4,246万3千円	574万円		
しゃくなげの湯周辺整備事業	1億2,417万1千円	△2億1,576万7千円		

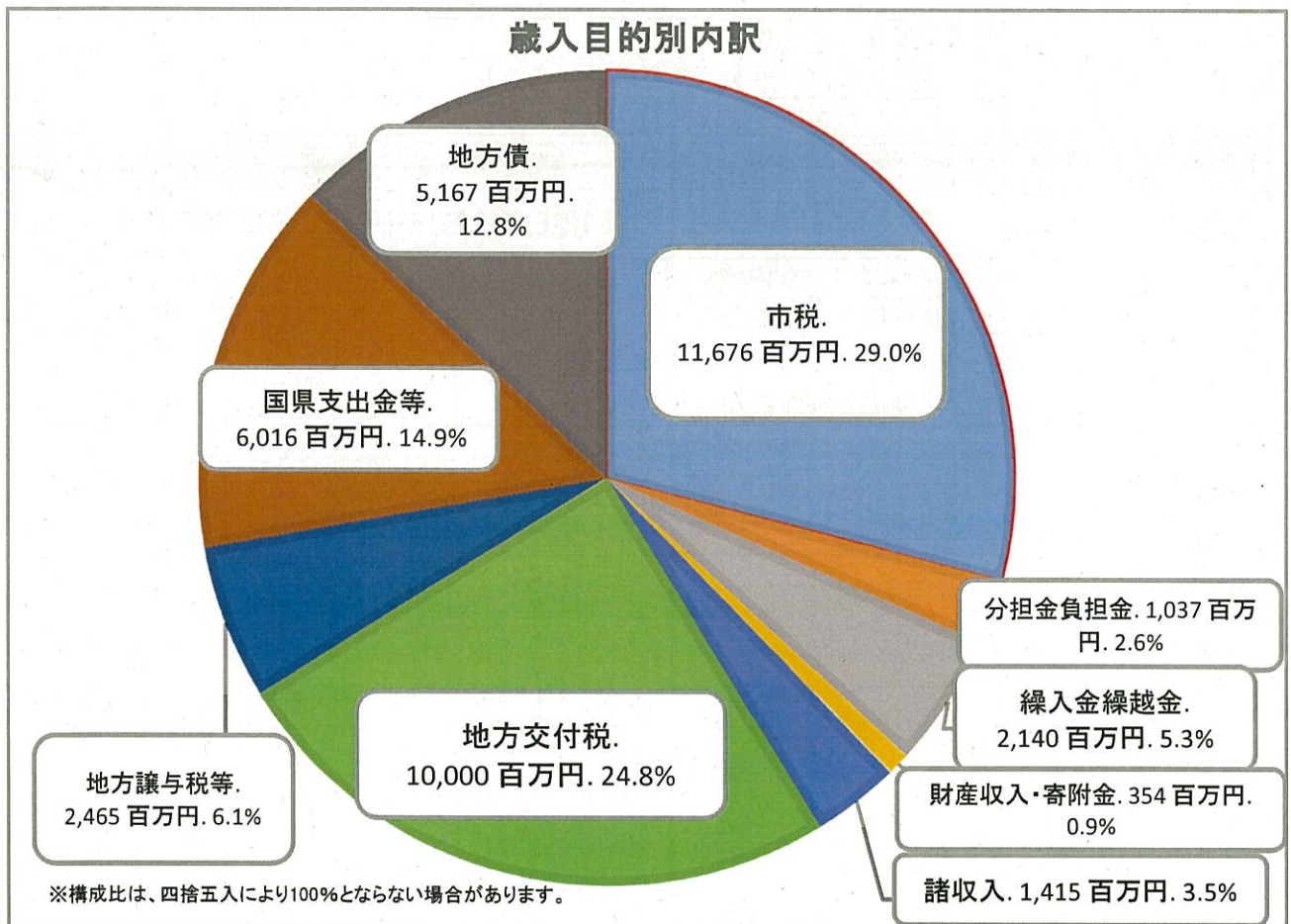
区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
土木費	56億7,970万9千円	52億354万8千円	4億7,616万1千円	9.2%増
主要な事業（主な内容）				
道路橋梁維持事業（道路等維持修繕）	3億2,655万円	17千円		
除雪融雪事業（除雪業務、凍結防止剤）	1億1,228万6千円	△352万9千円		
市道新設改良事業（道路改良・歩道整備）	8億450万円	1億3,400万円		
道路橋梁修繕事業（舗装、橋梁修繕）	1億9,710万円	△2,290万円		
情報案内板整備	2,806万円	皆増		
拠点地域等住宅購入費助成事業	4,670万円	2,670万円		
街路整備事業	9,536万円	△3億816万円		
都市再生整備計画事業（明科駅周辺）	1億5,700万円	皆増		
三郷文化公園体育館大規模改修	4億306万円	1億7,365万5千円		
新総合体育館建設事業	2億5,672万9千円	皆増		



	下水道事業繰出金		21億8,903万1千円	△3,386万9千円
区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
消防費	14億3,112万6千円	14億1,731万2千円	1,381万4千円	1.0%増
	主要な事業（主な内容）			
	常備消防負担金事業（松本広域連合）		10億830万2千円	67万円
	消防団詰所更新・統廃合事業（詰所耐震）		1,882万5千円	皆増
	防災啓発事業（防災用品購入補助）		1,961万1千円	113万7千円
	災害対策事業（災害対策用備蓄品）		2,272万4千円	△391万6千円
	防災倉庫設置事業（三郷）		265万7千円	皆増
区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
教育費	39億1,692万4千円	45億1,317万円	△5億9,624万6千円	△13.2%
	主要な事業（主な内容）			
	高校・大学等入学準備金貸付		2,600万円	△3,500万円
	スクールバス運行事業		8,220万6千円	351万4千円
	小学校施設維持修繕事業（営繕工事）		3,773万1千円	△347万9千円
	中学校情報教育推進事業		4,737万5千円	△814万3千円
	中学校外国語指導講師配置事業		3,494万4千円	0円
	中学生海外ホームステイ交流派遣事業		866万5千円	△19万円
	文書館施設運営管理事業		4,204万1千円	3,820万円
	堀金総合体育館大規模改修工事		1,199万9千円	皆増
	明科体育館非構造部材耐震化工事		5,927万2千円	皆増
区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
災害復旧費	600万円	1,100万円	△500万円	△45.5%
	主要な事業（主な内容）			
	道路災害復旧事業（測量設計、工事）		200万円	△900万円
	林道災害復旧事業（測量設計、工事）		400万円	皆増
区分	平成30年度	平成29年度	対前年度増減額	増減率%
公債費	53億3,561万4千円	53億6,449万1千円	△2,887万7千円	△0.5%
	主要な事業（主な内容）			
	長期借入金償還元金		51億1,977万8千円	1,684万1千円
	（上記のうち、H21地方債借換分	9億7,370万円）		
	長期借入金償還利子		2億1,433万6千円	△4,571万8千円

# 歳入

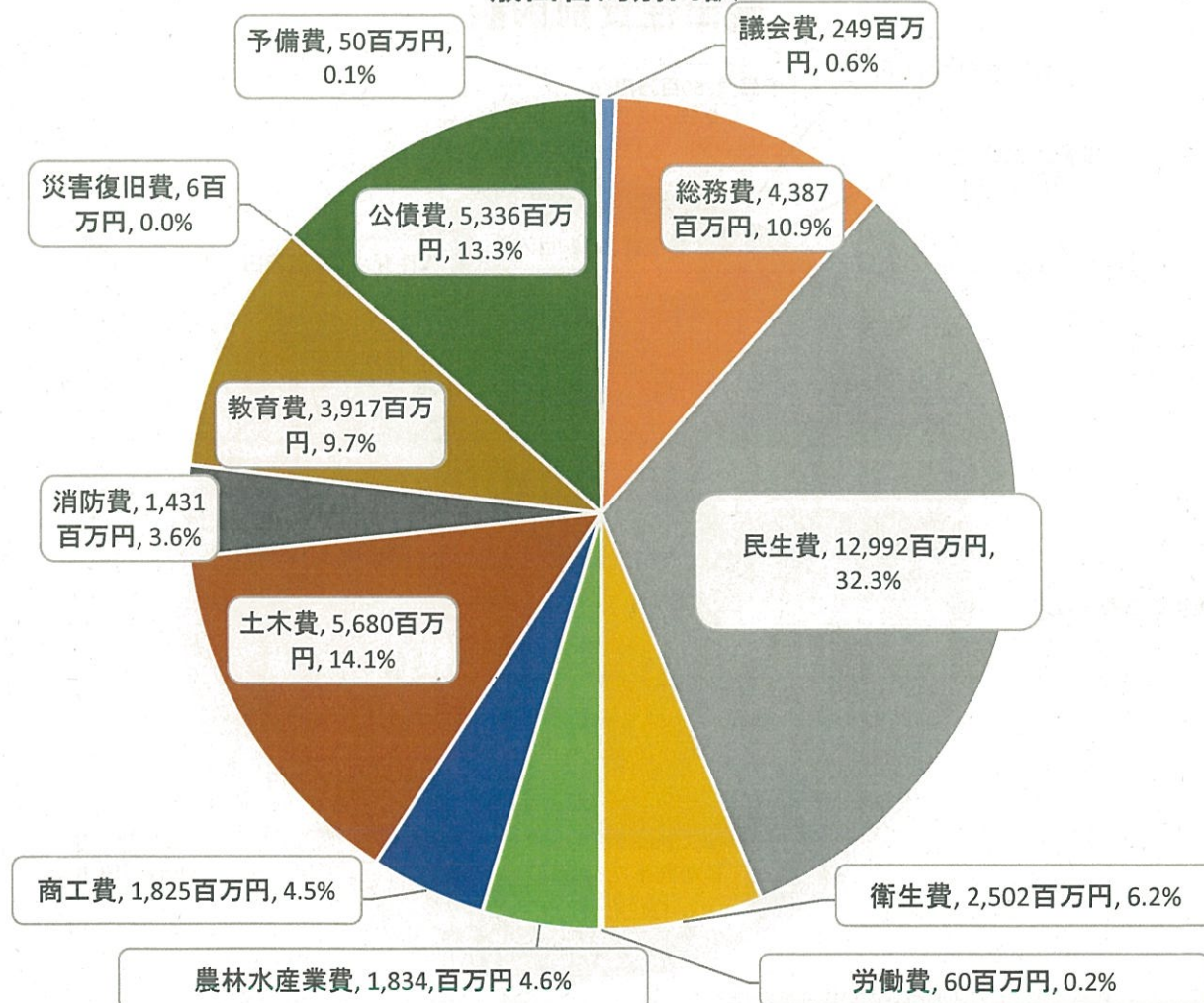
款	歳入項目	平成30年度(千円)	平成29年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
01	市税	11,676,062	11,580,842	95,220	0.8
02	地方譲与税	480,000	471,000	9,000	1.9
03	利子割交付金	17,000	9,000	8,000	88.9
04	配当割交付金	37,000	64,000	△ 27,000	△ 42.2
05	株式等譲渡所得割交付金	9,000	50,000	△ 41,000	△ 82.0
06	地方消費税交付金	1,700,000	1,650,000	50,000	3.0
07	ゴルフ場利用税交付金	33,000	37,000	△ 4,000	△ 10.8
08	自動車取得税交付金	129,000	59,000	70,000	118.6
09	地方特例交付金	60,000	50,000	10,000	20.0
10	地方交付税	10,000,000	10,050,000	△ 50,000	△ 0.5
11	交通安全対策特別交付金	13,600	14,000	△ 400	△ 2.9
12	分担金及び負担金	690,093	714,435	△ 24,342	△ 3.4
13	使用料及び手数料	347,125	331,234	15,891	4.8
14	国庫支出金	3,787,856	4,093,159	△ 305,303	△ 7.5
15	県支出金	2,214,359	2,374,005	△ 159,646	△ 6.7
16	財産収入	53,640	56,047	△ 2,407	△ 4.3
17	寄附金	300,002	400,102	△ 100,100	△ 25.0
18	繰入金	2,089,975	2,508,131	△ 418,156	△ 16.7
19	繰越金	50,000	50,000	0	0.0
20	諸収入	1,414,888	1,423,245	△ 8,357	△ 0.6
21	市債	5,167,400	5,384,800	△ 217,400	△ 4.0
	計	40,270,000	41,370,000	△ 1,100,000	△ 2.7



## 歳出（目的別）

款	歳出項目	平成30年度(千円)	平成29年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
01	議会費	249,348	266,376	△ 17,028	△ 6.4
02	総務費	4,387,335	4,327,331	60,004	1.4
03	民生費	12,992,174	13,575,313	△ 583,139	△ 4.3
04	衛生費	2,502,473	2,493,122	9,351	0.4
05	労働費	60,354	60,812	△ 458	△ 0.8
06	農林水産業費	1,834,341	2,053,472	△ 219,131	△ 10.7
07	商工費	1,824,602	2,034,053	△ 209,451	△ 10.3
08	土木費	5,679,709	5,203,548	476,161	9.2
09	消防費	1,431,126	1,417,312	13,814	1.0
10	教育費	3,916,924	4,513,170	△ 596,246	△ 13.2
11	災害復旧費	6,000	11,000	△ 5,000	△ 45.5
12	公債費	5,335,614	5,364,491	△ 28,877	△ 0.5
13	予備費	50,000	50,000	0	0.0
	計	40,270,000	41,370,000	△ 1,100,000	△ 2.7

### 歳出目的別内訳

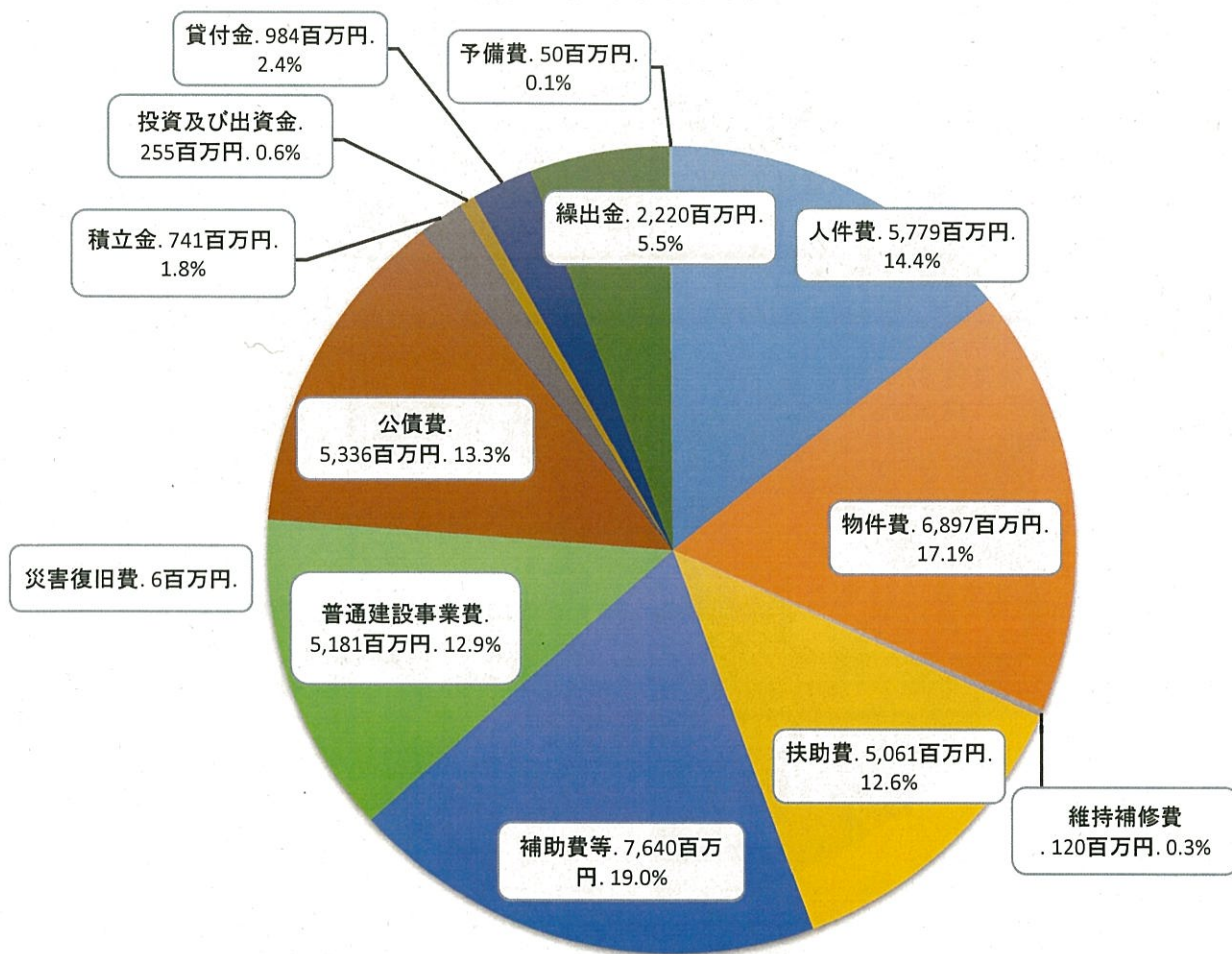


※合計額・構成比は、四捨五入により100%とならない場合があります。

## 歳出（性質別）

性質	平成30年度(千円)	平成29年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
人件費	5,779,107	5,837,428	△ 58,321	△ 1.0
物件費	6,896,519	6,948,128	△ 51,609	△ 0.7
維持補修費	120,025	112,139	7,886	7.0
扶助費	5,060,984	5,306,313	△ 245,329	△ 4.6
補助費等	7,640,179	5,538,869	2,101,310	37.9
普通建設事業費	5,181,188	6,192,117	△ 1,010,929	△ 16.3
災害復旧費	6,000	11,000	△ 5,000	△ 45.5
公債費	5,335,614	5,364,491	△ 28,877	△ 0.5
積立金	741,019	436,868	304,151	69.6
投資及び出資金	255,200	116,000	139,200	120.0
貸付金	983,932	1,018,932	△ 35,000	△ 3.4
繰出金	2,220,233	4,437,715	△ 2,217,482	△ 50.0
予備費	50,000	50,000	0	0.0
計	40,270,000	41,370,000	△ 1,100,000	△ 2.7

### 歳出性質別内訳



※構成比は、四捨五入により100%とならない場合があります。

#### ④ 債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
「会議録調製事務及び会議録印刷製本業務」及び「委員会等記録作成業務」	平成31年度まで	9,820
安曇野市議会だより印刷業務	平成31年度まで	2,910
LGWAN系パソコン賃貸借	平成31年度から平成35年度まで	28,333
福岡市東区交流事業	平成31年度まで	1,836
土地評価システム化業務委託	平成31年度から平成32年度まで	13,716
明科南認定こども園建設工事監理業務	平成31年度まで	10,919
明科南認定こども園建設工事	平成31年度まで	528,915
生産設備取得補助事業	平成31年度から平成32年度まで	133,332
地域経済牽引企業工場用地取得補助事業	平成31年度から平成32年度まで	133,333
信州安曇野ハーフマラソン実行委員会補助金	平成31年度まで	25,500
街路整備事業（吉野線事業用地取得(第2期)）	平成31年度から平成33年度まで	27,000
新総合体育館建設工事監理業務	平成31年度から平成32年度まで	45,100
新総合体育館建設工事	平成31年度から平成32年度まで	3,428,555
地盤及び地震動に関する調査業務	平成31年度まで	5,437
小学校情報システム関連経費（穂高南・穂高北・穂高西小学校パソコン等リース）	平成31年度から平成35年度まで	74,061
中学校情報システム関連経費（穂高東・穂高西中学校パソコン等リース）	平成31年度から平成35年度まで	49,473

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
<b>(1) 活力あるまちづくり</b>					
ソフト		農政課	安曇野の里運営事業	宿泊施設の今後のあり方を検討するにあたり、必要な業務委託をすることで、最も最適な方針を示すための判断材料とする。	25,057
ソフト		農政課	経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会へ交付金を交付することにより、経営所得安定対策等推進事業事務等の円滑化及び農家への交付金交付の適正な推進を図る。	20,000
ソフト		農政課	苗箱施薬剤購入補助事務	稲作の病害虫防除対策及び農業経営の安定を図るため、苗箱施薬剤購入費の一部助成を行うことにより、全国トップクラスの一等米比率を安定して維持する。	14,000
ソフト		農政課	市農業振興作物等推進事業	転作物物に対し、担い手支援・生産振興作物推進等の補助金を交付することにより、農業振興及び需要に即応した米作りを推進する。	56,201
ソフト		農政課	玉ねぎ機械化体系支援事業	玉ねぎの機械化により栽培面積を拡大を図る農家へ、機械化用苗の購入、機械の購入に対し補助を行う。	6,220
ソフト		農政課	農業生産振興事業(市再生協議事業)	市農業再生協議会において、農業技術向上検証事業等により所得の向上や環境の保全対策検証に取り組む。また、これらの情報を農家に提供する。	16,839
ソフト		農政課	産地パワーアップ事業	地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が高収益な作物。栽培体系への転換を図るための取り組みを総合的に支援する。	10,000
ソフト		農政課	畜産農家支援事業	環境対策の一環として、畜産農家が購入する資材に対する補助、家畜伝染病予防法に規定された疾病の定期検査に対する補助、畜環リース事業により建設した堆肥倉等に係る利子に対する補助等により持続可能な畜産経営に資する。	4,150
ソフト		農政課	三郷堆肥センター運営事業	市内の自然環境を保全し、市民の生活環境を保持するため、畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥を製造することにより、市の有機農業を恒久的に発展させる。	15,800
ソフト		農政課	農業用機械施設整備事業	認定農家や集落営農組織が取得する農業用機械・施設に対して補助金交付を行い、農業の機械化を図る。	22,700
ソフト		農政課	農地集積事業	機構集積協力金を活用し、農地中間管理機構を介した農地の集積集約化を図る。	8,000
ソフト		農政課	後継者育成事業	国及び市の給付金制度を活用し、新規就農者の確保・育成を図る。	46,520
ソフト		農政課	荒廃わさび田再生検証事業	実証ほ場を選定し施行方法の検証を行うとともに、検証業務を通じ低コストでの栽培方法を見出すことにより、荒廃化したわさび田を復旧させ、生産振興に繋げる。	5,000
ソフト		農政課	荒廃農地解消事業	荒廃農地を再生する個人・団体を支援するために、国の交付金、市単の補助金を交付することにより、再生作業が活性化され、全体面積の減少へ繋がることともに、農地が保全される。	6,147
ソフト		農政課	中山間地域直払事業	中山間地域において農業・農村の持つ多面的機能を確保するため、農地を守る協定を締結することにより、農業生産活動を継続できるとともに、農用地の保全に繋げる。	17,470
ソフト		農政課	有害鳥獣防止対策事業	国の交付金を活用した広域獣害防護柵の設置や、個人で設置する侵入防止柵および防止装置への補助等を行うなど未然の防止対策を複合で組合せ対策を講じていくことにより、農作物被害の軽減を図ることができる。	9,349
ソフト		農政課	海外輸出販路開拓事業	地方創生交付金を活用して、わさびの海外輸出を推進し、農家所得の向上を図る。	6,540
ハード		農政課	ビフ穂高公共下水道整備事業	ビフ穂高直売所施設の下水道内配管整備に伴う工事費用。	6,657
ソフト		農政課	堀金物産センター及び農産物処理加工施設運営事業	堀金農産物処理加工施設に係る指定管理料。直売加工所施設の維持管理、備品買い替えを行う。	7,828
ソフト		農政課	農家民宿推進事業	農家民宿事業を推進し、農村と都市との交流を促進させるとともに、受入農家の拡充を行う。その事業に携わる地域おこし協力隊員の雇用。	3,246
ソフト		農政課	市民農園事業	市民が農のある暮らしを享受できるよう、市内10か所、273区画の市民農園の管理、運営のための費用を計上。	578
ソフト		農政課	農業塾等助成事業	市民に農業学習の場を提供している農業塾、体験農場において行われている農業者育成に係る事業を支援するため、補助金を計上。	450
ソフト		商工労政課	安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援する。市内中小企業等の福利厚生向上により生産性の向上につながる。	4,250
ソフト		商工労政課	勤労者支援事業	当該団体の福利厚生事業活動を支援する。また、勤労者の生活安定と福祉の向上に資するため、協調融資のあっせんや、勤労者住宅建築資金融資に対する利子補給を行う。	52,300
ソフト		商工労政課	雇用対策事業	松本職業安定協会と協同し、中信地域内高等学校等の進路指導において有益な情報を提供し、地域経済を支える人材を確保する。	230
ソフト		商工労政課	ふるさとハローワーク管理事業	松本公共職業安定所と共同で市内を中心とした就職希望者の相談業務を長野県安曇野庁舎1階に設置した「安曇野市ふるさとハローワーク」で行う。	2,659

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ソフト		商工労政課	経営改善普及事業	安曇野市商工会経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援する。	19,193
ソフト		商工労政課	地域総合振興事業	新そばと食の感謝祭等、地域の活性化を担うイベントに対しその費用の一部を負担する。	43,907
ソフト		商工労政課	商業関連施設管理事業	豊科まちづくり会館、明科産業会館の維持管理により、既存商店街の活力を促し経済活動を活性化させる。	4,619
ソフト		商工労政課	商業事業者支援事業	既存商店街の活力を促し経済活動を活性化させるため、街路灯維持管理への補助、販路拡大松本山雅ホームゲーム会場出展支援、商店街活性化のための補助等を行う。	1,450
ソフト		商工労政課	制度資金貸付事業	市内金融機関に資金を預託し、市内企業の設備投資や運転資金に必要な資金の貸し付けを行い、市内企業の経営の安定と生産性の向上を図る。	927,679
ソフト	①が○	商工労政課	しごと創出事業	①コンパクトシティを目指し、空き店舗活用を促進する補助金を拡充する。 ②若者及び女性の起業支援事業、空き店舗等活用促進事業の補助金を交付し、起業しやすい環境整備を図り地域経済力の底上げを行う。	23,326
ソフト		商工労政課	企業サポート事業(工業系)	コーディネーターの企業訪問により、経営状況・販路拡大・技術支援・人材育成などのニーズ情報を収集し、アドバイスやマッチング等の支援活動を行う。産業振興ポータルサイトを活用し、国や市すらの情報を提供を積極的に行う。	4,830
ソフト		商工労政課	企業助成事業	既存の工業系助成制度10メニューに加え、新たに地域経済牽引企業工場用地取得に対する補助事業を新設し、企業誘致、雇用確保、生産性向上を支援する。	242,892
ソフト	○	商工労政課	地域資源活用型連携推進事業 (地域おこし協力隊の活用)	農工商連携モデル事業として進める安曇野産クラフトビール事業に、地域おこし協力隊を活用し、栽培技術習得や製造補助、市内事業者との連携企画の実施などにより、地域活性化の促進を図る。	3,120
ソフト	○	商工労政課	首都圏市場ニーズ・テストマーケティング事業	首都圏モニター、商品ブラッシュアップを進めるとともに、商品キュレーションを仕掛けた実店舗テスト販売を行い、事業者への明確な商品分析と新商品開発に結び付く経営の革新に繋げる契機を促す。	2,549
ハード		観光交流促進課	しゃくなげの湯周辺整備事業	安曇野しゃくなげの湯周辺整備及びしゃくなげ荘・温泉健康館の解体工事等、観光拠点としての基盤整備により滞在時間の延長を図る。	124,171
<b>(2) 健康長寿のまちづくり</b>					
ソフト		長寿社会課	地域福祉計画推進策定事業	・第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画(平成30年度～平成34年度)の市民への周知を行う。また、計画の検証を委員会を開催し年2回行い、進捗状況を検証することで地域課題を洗い出す。	699
ソフト		長寿社会課	災害時避難行動要支援者名簿作成事業	災害時避難行動要支援者の名簿提供同意率を向上させることにより、支え合いの取り組みを強化しながら個別計画の策定を目指す。	1,634
ソフト		長寿社会課	シルバー人材センター運営助成事業	高齢者の生きがいづくり活動、高齢者福祉の推進に寄与する団体への補助金交付。	11,236
ソフト		長寿社会課	入浴料金割引券交付事業	高齢者の外出を促して社会参加の促進を図り、健康増進と福祉向上を目的とする。 ・1枚あたり300円の割引券を年間24枚交付。 ・対象者:【高齢者】70歳以上の住民のうち市に申請した方に交付。	30,415
ソフト		長寿社会課	配食サービス事業	栄養バランスに配慮したお弁当をお届けするとともに安否確認を行うことにより、安心して在宅生活ができる。食事の用意が困難で見守りが必要な概ね65歳以上の一人暮らしの人や障がい者、高齢者のみの世帯。	20,791
ソフト	○	長寿社会課	アクティブシニアがんばろう事業	健康増進や介護予防のために健康づくりの活動を定期的に行う団体に支援をすることにより、高齢者の運動機能の向上を目的とし健康長寿の増進に役立つ。補助金は講師謝礼、会場使用料に係る経費とし半額を補助し年間上限120,000円。	7,782
ソフト		長寿社会課	老人福祉施設入所措置事業	環境的・経済的な理由によって在宅において生活することが困難な場合に、福祉事務所長が養護老人ホームに措置入所することにより生活支援や社会参加をするために必要な指導及び訓練等が受けられる。	95,341
ソフト		長寿社会課	老人福祉施設等管理事業	民間業者等が有するノウハウを運営に活用することにより、住民サービスの質の向上が図られる。豊科、穂高、三郷、堀金、明科デイサービスセンター及び穂高、三郷福祉センターの指定管理委託	74,714
ハード	○	長寿社会課	三郷福祉センターエアコン更新事業	エアコン10系統(室外機と室内機)の更新	48,895
ソフト		長寿社会課	福祉医療費給付事業	乳幼児(出生～中学卒業まで)、障がい者、母子、父子家庭へ子育て支援として、医療費の自己負担分を給付することで、安心した生活が営める。H30.8月に導入される現物給付へのスムーズな移行を行う。	581,939
ソフト		長寿社会課	福祉医療費貸付事業	医療費の支払いが困難な受給資格者に、無利息で貸し付け福祉医療費支給時に相殺する。このことにより受診控えを解消し早期受診が躊躇なくでき、重症化を防ぐことができる。	6,732
ソフト		福祉課	自立支援給付事業	地域社会における共生の実現に向けて、障がい福祉サービスの充実など障がい者、障がい児の日常生活や社会生活を総合的に支援する。	1,426,933

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ソフト		福祉課	障害児通所支援給付事業	地域社会における共生の実現に向けて、障がい福祉サービスの充実など障がい児の日常生活や社会生活を総合的に支援する。	113,472
ソフト		福祉課	児童発達支援事業	専門職(言語聴覚士の配置)による相談支援の一層の充実と安心して子育てできるための啓発(子育て講演会の開催)。早期に療育事業を実施することにより二次障害を 방지、発達の加速化を図り自立した生活を送れる児童の育成する。	14,440
ソフト		福祉課	理解促進研修・啓発事業	障がい者等が、日常生活または社会生活を営むうえで生じる「社会的障壁」を除去するため障がい者等の理解を深めるための講演会を実施する。	56
ソフト		福祉課	ひきこもり支援事業	一般市民を対象に講演会の開催、ひきこもり者の家族の支援のための家族会運営、ひきこもり支援事業のプロジェクト、庁内連携会議の実施。重点事業として新たな社会資源としてひきこもりからの回復のための居場所づくりについての検討をする。	1,031
ソフト		福祉課	しゃくなげの湯家族風呂(暖らんの湯)利用扶助	介護を必要とする障がい者へしゃくなげの湯家族風呂利用料の扶助を行う。	297
ソフト		福祉課	あったカフェ運営補助	あったカフェの運営を安定させるため運営費の補助を行う。	240
ソフト		健康推進課	健康増進事業	健診結果に基づき関係機関と連携して効果的な保健指導により、生活習慣病の発症予防重症化予防に取り組む。生活習慣病発症との関連が高いといわれている歯周疾患の重症化を予防するため、特定健診時に歯科健診を重視し、重症化予防に取り組む。	12,593
ソフト		健康推進課	在宅(休日)当番医制事業委託	休日等において、二次救急病院の負担軽減も視野に入れながら、地域のかかりつけ医が急病者の対応に当たり、地域の「安心」を提供する。	6,918
ソフト		健康推進課	院群輪番制負担金(松本広域圏)	松本市が松本医療圏における救急医療対応実施機関のとりまとめを行い、市は負担金を支払っている。市内の二次救急病院も少ないことから、松本広域圏における救急医療対応実施機関の確保を図る。	20,334
ソフト		健康推進課	予防接種委託事業	予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行うことにより、感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延予防などを行う。	259,984
ソフト		健康推進課	地域保健センター管理費	警施設及び設備の維持管理を適切に行うことで、市民が安心安全に施設を利用することができる。	2,316
ソフト		健康推進課	健康づくり事業	健康づくり推進員や食生活改善推進員の活動により地域全体の健康づくりに対する意識を向上させる。	2,884
ソフト		健康推進課	成人検診事業	各種がん検診の受診率向上のため、受診申込者通知、未受診者通知を適宜発送し受診勧奨につなげていく。	76,566
ソフト		介護保険課	介護保険支え合い施設整備補助金	地域が主体の高齢者の生活支援体制、介護予防体制を構築・促進するための補助事業の実施。	1,500
ソフト		介護保険課	成年後見支援センター補助金	安曇野市他1市5村が利用する「成年後見支援センター」の運営に対し、補助金を交付する。成年後見制度に関する相談、啓発、法人後見の活用等により市民の権利擁護の推進が図られる。	8,160
ソフト		介護保険課	介護用品購入助成事業	要介護3～5の高齢者を在宅で介護している家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付。介護する家族の経済的、精神的負担の緩和が図られる。	8,640
ソフト		国保年金課	後期高齢者医療人間ドック等助成事業	後期高齢者医療被保険者を対象に、人間ドック・脳ドックの受診費用の一部を助成し、費用の負担軽減を図るとともに、早期発見・早期治療により重症化予防ができ、後期高齢者医療費の削減が見込まれる。	12,973
ソフト	○	国保年金課 (国保特会)	健康ポイント事業	市が実施する各種検診等を受診した国保加入者に対しポイントを付与し、貯まったポイントを特典(無料健診受診券等)に交換する。健康への意識向上や、関心が低い人への行動変容から疾患の早期発見・早期治療に繋がる。	2,009
ソフト	○	生涯学習課	社会体育総務費	平成29年度末に策定した計画の冊子及び概要版を印刷し、市民及び関係者等に周知する。	508
ソフト		生涯学習課	スポーツ教室等開催事業	市民の運動に触れる機会を創出するために、ライフステージに応じたスポーツ教室を開催する。また、子どもの運動能力向上を図るため、コーディネーショントレーニング事業を実施する。	8,769
ソフト		生涯学習課	体育団体等支援事業	スポーツ推進を図っている団体等(体育協会、スポーツ少年団)に対する支援を行う。また、全国大会以上の競技大会に出場する選手・団体に対して激励金を交付する。	11,454
<b>(3) 豊かな人を育むまちづくり</b>					
ソフト		政策経営課	福岡市東区への住民交流事業	福岡市の博多どんたく港まつりに合わせて、住民交流事業を実施し、東区演舞台などに参加する中で、友好交流推進協定締結都市である福岡市東区との交流を図る。	1,836
ソフト		政策経営課	国内友好交流事業	福岡市の博多どんたく港まつりに合わせて、住民交流事業を実施し、東区演舞台などに参加する中で、友好交流推進協定締結都市である福岡市東区との交流を図る。	6,862
ソフト		政策経営課	国際友好交流事業	市内で活動している国際交流団体への支援として、実施事業に対して補助金を交付することにより、各団体の主体的な活動を促し、国際交流の推進を図る。	1,039



ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ソフト	○	政策経営課	ホストタウン推進事業	2020年東京オリンピックに向けて、オーストリアカヌー連盟からオリンピアン等の受け入れを行う。この受け入れ事業をととして、オリンピックへの市民意識を高め、国際交流へ多くの市民が係わることを促す。	3,966
ソフト		三郷地域課	三郷祭運営事業	伝統ある(昭和33年～)三郷祭を継続的に開催することで、生涯学習成果発表並びに世代を超えた交流と地域の活性化を図ることができる。	2,009
ソフト		堀金地域課	堀金文化祭・一周駅伝大会事業	伝統ある堀金文化祭・芸能祭を継続的に開催することで、生涯学習の成果発表ならびに世代を超えた交流を図る。 また、堀金一周駅伝大会を開催し、スポーツを通じて地域の繋がりを図る。	798
ソフト		堀金地域課	堀金公民館施設管理運営事業	夜間及び休祝日における公民館施設の貸出管理や日常清掃をシルバー人材センターに委託することにより、利用者の便宜と円滑な運営を図り、清潔な環境を保つことができる。	2,854
ソフト		子ども支援課	子育て応援手当給付事業	・第2子以降の児童を、保育施設等を利用せずに家庭で保育する世帯において、児童1人あたり月額3,000円の手当を支給する市独自施策事業 ・子育て世代への経済的支援をすることにより、成長する過程で重要な乳幼児期に家庭で保育することの大切さを実感してもらうことができる。 ・保育施設等の利用を抑制することで、未満児保育における待機児童軽減に繋げることができる。 ・福祉支援の不均衡を是正しながら、人口増加に繋がる環境を提供することができる。	38,667
ソフト		子ども支援課	ファミリーサポート事業	・子育ての援助を受けたい方と子育ての援助をしたい方が会員となり、地域で助け合いながら子育てをする会員制の相互援助活動の運営を業務委託により実施 ・利用者のニーズに沿った支援援助サービスに対応することで、子育て世代の育児負担の軽減や不安を解消できる。 ・地域での援助活動を行うことにより会員同士の知り合いが増え、地域での繋がりを生みながら、安心して子育てしやすい環境づくりができる。	6,844
ハード		子ども支援課	明科南認定こども園建設事業	新園舎敷地の造成工事を完了させる。その後進める園舎新築工事を滞りなく進める。	454,186
ハード		子ども支援課	たつみ認定こども園建設事業	新園舎の建設を進める。 施設面が一新されることで、子ども達への教育保育の充実が図られると共に、保護者の安心に寄与できる。	376,895
ソフト		子ども支援課	公立認定こども園管理費	公立認定こども園を適切に管理・運営することにより、発達段階に応じた質の高い教育・保育及び子育て支援の提供ができる。	1,278,292
ハード		子ども支援課	公立認定こども園空調機設置事業	認定こども園遊戯室にエアコンを設置し、夏場の午睡等に利用することで子ども達の健康を図る一助とする。	17,592
ソフト		子ども支援課	公立認定こども園給食運営費	・児童に安全安心な給食を提供する。 ・給食施設の衛生・安全点検を行う。 ・給食調理業務の民間委託により、民間の活力を生かした効率的な運営ができる。 ・ウイルス検査、食品微生物点検、給食室消毒等を行うことで常に衛生的な環境で調理業務を行うことができる。	340,988
ソフト		子ども支援課	子どものための教育・保育給付費	私立の保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業を利用する子どもに対して、教育・保育給付費を負担することにより、すべての子どもが発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けられる。	313,414
ソフト		子ども支援課	小規模保育施設整備事業	小規模保育施設の設置者に整備に係る補助金を交付して、施設整備を行い、3歳未満児の受け皿を拡大することにより、待機児童の解消を図る。	60,000
ハード	○	子ども支援課	穂高幼稚園園庭駐車場整備事業	排水条件や土質状況が良くない園庭の土を入れ替え、子ども達がのびのび遊べる園庭とする。	7,331
ソフト		子ども支援課	穂高幼稚園給食運営費	・児童に安全安心な給食を提供する。 ・給食施設の衛生・安全点検を行う。 ・給食調理業務の民間委託により、民間の活力を生かした効率的な運営ができる。 ・ウイルス検査、食品微生物点検、給食室消毒等を行うことで常に衛生的な環境で調理業務を行うことができる。	10,604
ソフト		健康推進課	母子・子育て相談事業	母子保健コーディネーターとして、保健師(非常勤職員)を1名配置し、相談・支援窓口対応をすることにより、母子の負担を軽減する。	3,499
ソフト		健康推進課	産後ケア事業	療養機関等へ宿泊や母乳相談の委託を行う(H29年10月から開始)ことにより、産後の不安等の解消を図る。	3,192
ソフト		健康推進課	不妊・不育症治療費助成	不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の3分の2で上限30万円の助成を行うことにより、経済的負担軽減と少子化対策につなげる。	18,359
ソフト		健康推進課	妊婦・乳児一般健康診査事業委託	母子手帳交付時に妊婦一般健康診査受診券を発行し、出産に向けての経済的負担を軽減する。	77,813
ソフト		健康推進課	未熟児養育医療給付事業	医師が入院による養育が必要であると認めた乳児の保護者に対し、医療費の負担を行い、経済的負担の軽減を図る。	8,450
ソフト		健康推進課	夜間急病センター運営事業	安曇野市医師会館内にセンターを設置し、医師会医師により夜間の診療を行うことにより、2次救急医療の負担軽減等を図る。	22,446
ソフト		健康推進課	予防総務費	市民の健康データを蓄積し一元的に管理することで、効果的な保健指導を実施することができる。	6,333
ソフト		健康推進課	穂高健康支援センター管理事業	施設及び設備の維持管理を適切に行うことで、市民が安心安全に施設を利用することができる。	4,284

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ソフト		健康推進課	母子保健事業	乳幼児健診を実施することで、児の異常の早期発見・早期対応による健全な成長を促すとともに、母親の孤立化や育児不安を軽減し、安心した育児と虐待防止ができる。	21,516
ソフト		健康推進課	妊産婦・新生児訪問指導事業	妊産婦・新生児に個別訪問することで、育児不安を軽減し健やかな発達への支援と虐待予防ができる。	3,675
ハード		耕地林務課	農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化)	計画的な水利施設の更新より維持管理の軽減が図ることができる。	3,211
ハード		耕地林務課	農業施設維持工事(市単)	農業用排水路等の維持補修工事を行うことにより、維持管理の軽減や農業経営の安定化が図ることができる。	38,220
ハード		耕地林務課	県営土地改良負担金	県営土地改良事業で広域農道(三郷)に歩道整備されることで、歩車道分離なされ農業者の安全な作業環境が確保される。	25,050
ハード		耕地林務課	農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	特川土地改良区が行う水路改修工事に対し建設負担金を支出し、土地改良区を経費の負担軽減を図る。	43,453
ハード		耕地林務課	ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備)	ほ場整備事業により区画整理を行うことで作業効率が向上するとともに、担い手への農地集積が図れる。	62,598
ハード		都市計画課	公園施設長寿命化事業	老朽化により不具合が生じている公園施設の補修・更新やトイレ、園路等のバリアフリー化を行い、一般市民はもとより子供と子育て中の親の安全安心、快適な公園利用を図る。	86,743
ハード		都市計画課	三郷文化公園体育館大規模改修	老朽化のため各所に不具合が生じている体育館の大規模改修を行い、市民が安全かつ安心にスポーツできる環境を整える。	403,060
ソフト		学校教育課	教育委員会費	・活力ある学校のあり方検討会議(継続) 教育的な視点から少子化に対応した活力ある学校づくりのための方策を教育関係者により検討する。	311
ソフト		学校教育課	学校支援員配置事業	年々増加する発達障がいや、医療支援等の身体的な配慮を要する児童生徒に、支援員による個別対応を行うことで、当該児童生徒の安定した生活や周りの児童生徒の落ち着いた環境を作り、学校全体の生活・学力の向上を図る。	148,044
ソフト		学校教育課	教育支援センター運営事業	不登校児童生徒にとって学校と家庭との中間的な役割を果たすことで学校への復帰を促す。また、面談他によって未就学家庭から一般の家庭までの相談を受け付け、相談内容に応じて学校につなぐ等、必要な支援を行う。	10,677
ソフト		学校教育課	通級指導教室事業	県費加配担当教員に加え、市費補助指導員を配置し、個別の対応やグループソーシャルスキルトレーニングを行うことで、コミュニケーションスキルを向上し、学校・家庭生活になじめるように成長を促す。	444
ソフト		学校教育課	入学準備金貸付制度	高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成に寄与する。	26,000
ソフト		学校教育課	学校システム管理事業	各学校設置のサーバ、ネットワークの統合を推進し、教育委員会でシステムの一元管理を行うことで、セキュリティの強化と機能の充実を図る。	21,280
ソフト		学校教育課	スクールバス運行事業	遠距離通学になる児童生徒が安全で安心した通学が行えるようにスクールバスを運行する。	82,206
ソフト		学校教育課	学校行事バス運行事業	市バス又は民間バスを利用して学校行事における児童生徒の運搬を行い、保護者負担の軽減を図る。	12,203
ハード		学校教育課	防災機能強化(屋内運動場非構造部材耐震化)	災害発生時に避難所となる屋内運動場の天井材等の落下防止対策である非構造部材の耐震化を行い、安全・安心な施設環境を提供する。	134,799
ハード		学校教育課	長寿命化改良	校舎の長寿命化対策(コンクリートの中性化対策等)の実施と共に老朽対策を実施して、健全な施設環境を提供する。	584,704
ソフト		学校教育課	コミュニティスクール事業	教職員が行っていた中学校の「朝の活動の安全見守り」に学校応援隊として地域の方々が支援していただくことにより、教職員の勤務時間の削減を図る。(1校当たり2人・年間200時間)	9,675
ソフト		学校教育課	小学校情報教育推進事業	パソコンやソフトウェア等の更新、維持を行い、ICT機器を活用した分かりやすい授業の推進と教職員の事務処理に係る負担軽減を図り、子どもの充実した学校教育環境を整備する。	42,537
ソフト		学校教育課	小学校外国語指導講師配置事業	新学習指導要領の実施に伴う英語教育の充実のため、日本人及び外国人外国語指導講師(ALT)を配置し、児童の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養うと共に、英語教科化に向けての教職員の研修を実施する。	27,565
ソフト		学校教育課	中学校情報教育推進事業	パソコンやソフトウェア等の更新、維持や電子黒板等のICT機器を活用した分かりやすい授業の推進と教職員の事務処理に係る負担軽減を図り、子どもの充実した学校教育環境を整備する。	47,375
ソフト		学校教育課	中学校外国語指導講師配置事業	新学習指導要領の実施に伴う英語教育の充実のため、外国人外国語指導講師(ALT)を各校に配置し、生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養うと共に、英会話能力向上のため英語課外授業を各校で実施する。	34,944
ソフト		学校教育課	中学生海外ホームステイ交流派遣事業	中学生が海外でのホームステイ経験を通じて、異なる文化、英会話の基礎を学び、グローバル化が進む現代社会において、すぐれた国際感覚とコミュニケーション力により活躍できる人材を育成する。	8,665
ソフト		生涯学習課	子ども会育成会支援事務	補助金が交付されることで地区の活動が活発に行われことにより、異世代交流、地域に根付いた郷土の文化を引き継ぐ活動を促進させ、心豊かな子どもの育成を図る。	8,525
ソフト		生涯学習課	放課後子ども教室実施事業	市内の小学生全員を対象として放課後の安全・安心の居場所づくりと異世代・異年齢交流による様々な体験や集団遊びの場を提供する。	8,526
ハード		生涯学習課	南部総合公園体育施設建設事業	平成27年6月に安曇野市公式スポーツ施設整備計画を策定した。 この計画に盛り込まれている総合体育館整備を早期に行うため、基本設計の作成、測量・地質調査等が必要となる。	256,729

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ソフト		文化課	芸術教育普及事業	東京藝術大学音楽学部による演奏指導事業・能楽教室・学校ミュージアムなど、小中学校へのアウトリーチ事業を行い子どもたちが芸術家や美術作品に接する機会を創出する。	4,582
ソフト		文化課	ちくりに生きものみらい基金充当事業	ちくりに生きものみらい基金を活用し、小中学生が自然観察を通し安曇野の自然を知る活動を支援するとともに、市内の美術館・博物館を訪れる機会を作る。	516
ソフト		文化課	安曇野高橋節郎記念美術館教育普及事業	企画展「小口正二と高橋節郎(仮称)」では諏訪市美術館等より小口作品を借用し、高橋作品とともに展示。県内で生まれた二人の漆芸術家を紹介する。第7回そば猪口アート公募展を実施する。費用と業務の削減を図りながら、高橋節郎が芸術活動の主なフィールドとした工芸分野の振興を図る。数地内の旧高橋家住宅を利用し、市民の文化活動の発表の場を創出する。東京藝術大学美術学部との連携を通し、市民の漆文化への理解を深める機会を作る。	4,727
ソフト		文化課	文化財資料センター施設運営管理事業	発掘調査により、得られた資料の保存活用が図れるよう整理作業を行う。	3,912
ソフト		文化課	文化財保全事業	安曇野市内にある文化財の保全を図るため、文化財の指定等に関する事務手続きを行う。また、指定文化財の保存管理のための助言及び財政支援を行う。	8,379
ソフト		文化課	地域史研究と文化財保存・活用	地域史解明と、文化財の保全を図るための記録保存・調査を進め保存活用を図る。また、指定文化財の公開のための周辺整備と市民へ向けた啓発活動を推進する。	2,780
ソフト		文化課	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為について、文化財保護法に基づき保護対策を進める。また記録保存(発掘調査)により得られた資料についての保存活用を図る。	13,891
ソフト	○	文化課	文書館施設運営管理事業	重要文書等を適切に保存し、公開することにより、市や市民の諸活動や歴史的事実を現在および将来の市民に対して説明する責任を果たすことが出来る。市民に、情報公開制度よりも簡便な方法で閲覧利用してもらうことにより、市民と行政との情報共有が進められ、市民の「参加」及び「協働」の原則に基づく住民自治の推進を図ることが出来る。市職員が重要文書等を通じて、過去の諸施策、事業等を検証することにより、行政の政策形成能力の向上に繋げることが出来る。重要文書等に加え、地域に残る歴史に関する情報も収集、保存、公開することで、市民一人一人が「先人たちが守り育ててきたかけがえのない自然、誇るべき郷土の歴史と文化を継承し、後世に伝える役割(安曇野市自治基本条例前文)を果たし、教育、学術、文化、生活の向上を図ることが出来る。	42,041
ソフト	○	文化課	文書館教育普及事業	古文書調査、文書館より、紀要の発行、内覧会、開館式典、明治150周年記念「松沢求策展」、開館記念イベント、講演会、文書館活用講座、文書館コンパクト展示(文書管理に関する内容)を行う。	2,845
ソフト		文化課	豊科郷土博物館教育普及事業	文化遺産の調査・研究、調査・研究成果のまとめ、調査・研究成果の公開、学びの成果を共有する機会の提供、生涯学習活動支援(レファレンス)、閲覧図書への備付けを行う。	3,700
ソフト		文化課	貞享義民記念館教育普及事業	義民の顕彰、人権尊重の精神を広く市民へ啓発していく。貞享義民の参考図書を作成する。	575
ソフト		図書館交流課	新進音楽家演奏会	新進音楽家の発掘(オーディション)と、選考者による発表の場としてのコンサートを開催し、市民が身近に音楽芸術に触れられる機会を提供する。	2,018
ソフト		図書館交流課	図書館資料収集事業	図書館資料収取計画に基づき、堀金図書館、三郷図書館をはじめとする5館の計画的な資料の充実と情報発信に努める。	45,341
ソフト	○	図書館交流課	明科図書館IC化事業	市内5図書館のうち明科図書館のみ未整備であったIC化を実施する。	6,269
ソフト		子ども支援課	幼稚園就園奨励費	国における補助基準を基に、補助金の交付を行い、保護者の負担軽減を図る。	4,698
ソフト		生涯学習課	公式スポーツ施設整備基金積立金	公式スポーツ施設整備計画に掲げた施設の整備に向け、基金を積み立てる。	100,247
ハード	○	生涯学習課	堀金総合体育館大規模改修等工事	堀金総合体育館の老朽化に伴う大規模改修と非構造部材耐震化工事に関する耐震診断を行う。	11,999
ハード	○	生涯学習課	明科体育館非構造部材耐震化等工事	明科体育館の非構造部材耐震化工事を行い、安全で安心して使用出来る施設として整備する。また、照明を改修しLED化を行い、より使い易い施設として整備する。	59,272
<b>(4) 安全・安心なまちづくり</b>					
ソフト		危機管理課	防災組織支援事業	自主防災組織の活性化のため、地域自主防災会議を開催し、市及び組織同士の連携を強化するとともに、資機材整備と防災訓練に補助金を交付し、自主防災組織の充実・強化を図る。	6,384
ソフト		危機管理課	災害対策総務費	地域防災マネージャーとして、自衛隊において普通科連隊等の運用訓練幹部及び中隊長の勤務経験と災害派遣の実績のある退職自衛官を雇用し、災害対応を強化する。	5,425
ハード		危機管理課	消防団車両更新事業	安曇野市消防団車両配備計画報告書(平成23年3月)に基づき、ポンプ車1台(第14分団第1部)、可搬ポンプ積載車1台(第12分団第1部)を更新することで消防団活動の向上が図られる。	30,576
ハード		危機管理課	消防施設維持整備事業	市の消防力維持には必要不可欠であり、地域の防災拠点となる消防団詰所の耐震化工事(第12分団第2部)を実施する。地域防災力の向上とともに消防団員の士気高揚につながる。	18,825
ハード		危機管理課	防災行政無線維持整備事業	国が推進するJアラートの新型受信機を導入することで、情報伝達手段の自動起動に要する時間の短縮や、特別警報等の伝達情報の充実が可能となる。	2,618

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ソフト		人権男女共同	人権啓発費	地域イベント等における関連団体との啓発や、新成人への啓発、また、小学校を対象とした「人権の花運動」等、様々な機会を通じて人権意識の高揚を図り、一人ひとりが平等な立場で個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を図る。	355
ソフト		人権男女共同	男女共同推進費	男女が共にそれぞれの役割を担いながら、自らの意志で決定し、生涯に亘って参画していける社会を目指し、男女共同参画推進会議、コミュニケーターと共催により、フォーラム、講座を開催する。	45
ソフト		政策経営課	公共交通事業	地域公共交通網形成計画の方針に沿った事業を展開する。また、「あづみん」の運行見直しを進め、H30年10月より新たな運行を開始することで利用者の増加を目指す。	82,280
ソフト		政策経営課	公共交通連携事業	JR篠ノ井線の利用促進を図るため、篠ノ井線松本地域活性化協議会においてパークアンドライド駐車場の設置の研究を行う。	332
ソフト		地域づくり課	地域(区)訪問型高齢者交通安全教室	多発する高齢者の交通事故防止策を交通安全ミュージカルや反射神経テストを通してわかりやすく実践、体験する地域(区)訪問型の高齢者交通安全教室を開催し、交通安全教育を受ける機会の少ない高齢者が参加し易い交通安全教室の充実を図る。	500
ソフト		地域づくり課	総合的な安全・安心対策のための啓発	高齢者宅家庭訪問では、加齢に伴う交通事故への備えと複雑化する犯罪被害から身を守る総合的な安全・安心対策を紹介した啓発冊子を配布し、高齢者の生活安全教育の充実と交通安全思想の普及・浸透を図る。	500
ハード		地域づくり課	照明柱等共架更新工事	鋼管柱等の老朽化により順次更新時期を迎える独立柱防犯灯についても、安全かつ効果的な照明配置となるよう移設可能な電力柱等への共架移転を検討したうえで、計画的に照明柱の更新(建替)工事を進める。	750
ソフト		環境課	生きもの調査	身近な生きものの生育・生息状況を確認することを目的とした調査を行い、調査結果をとりまとめ、現在の生きものの生育・生息状況について平成19年度、平成24年度に実施した調査結果と比較し、傾向、要因を考察する。	1,666
ソフト		環境課	環境フェア	環境基本計画に定められられ取り組みを広く紹介し、環境に関する課題を市民が共有できる場を提供するとともに、出展者と来場者の者の交流を深め、これまで環境に関する活動に参加していなかった人も巻き込みつなぐの環を広げる。	2,643
ソフト		環境課	水資源対策協議会	「水環境基本計画・行動計画」の施策評価を行うとともに、新たな涵養方策の検討や費用負担ルールを設定する。又、費用負担ルールについて協議会内に専門部会を設けて調査研究を行う。	800
ソフト		環境課	合葬式墳墓維持管理	穂高墓地公園内に建設した合葬式墳墓施設内への納骨業務と施設の維持管理を行うことで、利用者の利便性が図られる。	2,592
ソフト		環境課	空家対策費	管理不全の空家に対し、空家対策協議会において、立ち入り調査の結果に基づき特定空家認定について協議をする。また、空家の実態調査を実施し、データベース化することで、空家の適正管理を推進する。	3,311
ソフト		環境課	合併浄化槽補助事業	下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽設置者に対し補助金を交付する。また、国費、県費の適正な申請手続きをする。生活環境の向上と公共用水域の水質改善を図る。	18,016
ソフト		環境課	環境調査測定事業	騒音、水質、ダイオキシンなどの公害測定を行い、環境基準の達成状況を常に監視することで、生活環境の向上を図る。	7,723
ソフト		環境課	臭気対策事業	悪臭の苦情が頻発する事業所に対し臭気指数測定を実施し、臭気指数規制基準を超過した場合は指導等を行い、臭気の低減を図る。また、公害監視員が市内を巡回し、臭気をはじめとした公害の発生を監視し、状況を市へ報告する。	3,631
ソフト	○	廃棄物対策課	乳幼児の紙おむつ処理手数料減免事業	ごみ減量の努力が難しい、紙おむつを使用している2歳未満の乳幼児を養育している保護者を対象に燃えるごみの指定袋を交付(現物支給)し、可燃ごみ処理手数料を減免することで子育てを支援する。	1,053
ソフト		廃棄物対策課	廃棄物収集運搬事業	指定集積所に排出されたごみの収集、及び穂高クリーンセンター等への搬入を業者委託する。資源物については、収集運搬・保管・中間処理を業者委託し、リサイクルをする。資源物の売却収入の一部を財源として充当する。	336,500
ソフト		廃棄物対策課	ごみ減量化推進事業	廃棄物の発生を抑制し、そのうえで再使用、再生利用を推進するため、分別排出・資源化を進める。家庭用資源物・ごみ出し方の手引き(改訂版)等を配布することで適切な分別方法の周知と資源化率の向上が期待される。	9,230
ソフト		廃棄物対策課	最終処分場施設管理事業	三郷一般廃棄物最終処分場に搬入されたガラス・陶器・家庭焼却灰の埋立て処分業務を委託する。	14,947
ソフト		廃棄物対策課	リサイクルセンター施設管理事業	ごみ減量化・資源化推進のため、利用者への適正な分別指導を行う。また、開場日の混雑時に整理等をし、円滑な施設運営を行う。	9,841
ソフト		廃棄物対策課	環境活動支援事業	各自治会環境部に交付金を交付し、指定集積所の管理やごみ分別の適正化推進、地域一斉清掃などの地域活動を支援し、住民協働により生活環境の保全を図る。	23,816
ソフト		廃棄物対策課	生活雑排水処理場施設改修事業	経年劣化により循環ポンプと回転円盤のタイロッド交換を行う。また、臭気状況を把握するため、臭気指数検査を2カ所にて年4回実施する。	23,315
ソフト		明科地域課	飲料水供給施設管理運営事業	金沢地区市民の飲料水を安心且つ安全に供給するための飲料水供給施設の基礎ブロックに亀裂が入っているため、ブロック補修工事を行う。また本年は、8年に1度のメーター器交換を行う。	283
ソフト		長寿社会課	災害弔慰金等支給事業	見舞金を速やかに支給することにより、福祉及び生活への不安が緩和され、被災者の生活再建への意欲向上が期待できる。	500
ソフト		福祉課	子ども学習支援事業	生活困窮世帯の子どもに対して東日本大震災時に学習支援を行いノウハウのある大学生が学習・居場所づくり等の支援を行うことにより貧困の連鎖を食い止める。	373
ソフト		福祉課	就労準備支援事業	一般就労が困難な困窮者に対して、就労に必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立段階から有期で実施し、一般就労につなげる。	1,200
ソフト		福祉課	生活保護費給付事業	要保護者に対し生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付する。保護費の支給により最低限度の生活維持が可能になる。	712,810

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ソフト		福祉課	社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者へ委託。民間のノウハウ等を活かし、事業の効率化・安定化が期待できる。	80,845
ソフト		耕地林務課	農地保全活動交付金(多面的機能支払)	近年農村部の高齢化、混住化、過疎化等の進行に伴う集落営農の機能低下により、農地や農業用施設の維持保全の確保が困難である。地域住民等の取り組みにより、地域資源の保全が適切に管理される。	235,582
ソフト		耕地林務課	有害鳥獣駆除対策事業	猟友会に委託して定期的な有害鳥獣捕獲、クマ個体数調整、緊急対応を行うほか、錯誤捕獲については信州大学にも併せて対応を委託することにより、計画的に駆除を進める。	13,485
ソフト		耕地林務課	里山再生計画推進事業	里山再生計画の推進を図るため、具体的な5つのプロジェクトを実施することで、多くの市民等が里山に関心を持ち、里山に入ることで、現在の里山の抱える課題の解消を図る。	4,363
ソフト		耕地林務課	長峰山森林体験交流センター事業	長峰山森林体験交流センターを指定管理者が管理することにより、利用者のニーズに応じて効果的、効率的に施設運営をすることができる。	14,909
ハード		耕地林務課	松くい虫被害対策更新伐事業	松くい虫被害地において更新伐を実施し、被害材を含めたアカマツの有効活用を図りながら、有用な広葉樹に更新して里山の再生を図る。	27,563
ソフト		耕地林務課	松くい虫防除対策事業市単補助事業	個人庭園松や地域神社林等の所有者や管理者が実施する、薬剤散布や樹幹注入による予防対策費用や松枯損木の伐倒処理経費に対して補助金を交付する。	30,395
ハード		耕地林務課	森林造成事業(補助)	長野県が定める「信州の森林づくり事業」を推進するため、個人林等の森林施策に対し、事業実績に応じて市が嵩上補助を行う。	14,200
ハード		耕地林務課	林道危険箇所重点整備事業	補助事業を活用し、林道烏川線の改良工事を実施する。工事を実施し土砂崩落等の危険箇所を改善することにより、利用者が安心して安全に林道を通行することができる。	40,398
ソフト		商工労政課	駅関連施設管理事業	JR営業線無人駅での乗車券類等の発券業務、及びJR営業線駅の駐輪場等の管理することで、公共交通利用の利便性の向上を図る。	17,066
ソフト		商工労政課	市営駐車場管理業務	安曇野インターチェンジ東駐車場、一日市場駐車場、豊科駐車場等の管理を行う。	2,734
ソフト		監理課	有料道路通行料金負担軽減事業	三才山トンネル等有料道路を利用する通勤・通学・通院者に対し、「時間割引券」を販売し、利用者の負担軽減を図る。	7,179
ソフト		監理課	建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が負担する資格取得費用の1/2以内の額(上限10万円)を補助する。従業員の資格取得で、技術者が確保され公共事業の品質確保ができる。また、建設業者の負担軽減により雇用創出が期待できる。	1,260
ソフト		監理課	道路関係同盟会事業	各種同盟会に参画し、関係機関への要望活動を行う。要望活動により事業促進が図られる。	1,061
ソフト		監理課	河川関係同盟会事業	各種同盟会に参画し、関係機関への要望活動を行う。要望活動により事業促進が図られる。	1,329
ハード		監理課	県営新設改良事業負担金	事業費の一部を負担し、事業実施することで、急傾斜地崩壊対策、兼用側溝整備等の事業が実施可能となり、危険箇所の改善、及び道路網の整備が図られる。	19,200
ソフト		監理課	国県事業推進事業	国道19号明科駅前歩道整備事業の、国と地元との調整、用地事務を行う。明科駅周辺まちづくりに効果が期待できる。	625
ソフト		監理課	内水対策事業	万水川下流域では、平成18年豪雨により内水被害が発生している。内水排水施設を設置することで周辺住民の安全と農水産物の被害軽減が図られる。	10,152
ソフト		監理課	土地台帳、公図管理事務	法務局から送付される異動通知書に基づき、地籍情報のデータ更新を業務委託により行う。 地籍管理システムにより、土地台帳・公図の閲覧を行っており、窓口対応の効率化が図られる。	16,119
ソフト		監理課	道路台帳加除事業	道路台帳の調整と保守のため、過年度工事箇所等のデータ更新を業務委託する。 台帳データは道路行政の基礎的資料とするほか、台帳図はHP上で閲覧可能としている。	20,672
ソフト		監理課	道の駅管理事務	道の駅公衆トイレ、情報交流室、駐車場の管理を指定管理により行う。 併設する物産センターの管理者と同一となるため、利用者の利便性向上が期待される。	5,700
ソフト		監理課	河川管理愛護事務	河川敷地の除草清掃作業を各団体の協力により行い、良好な河川環境の保全に努めるほか、地域の河川愛護意識の向上が期待される。	515
ハード		建設課	市道新設改良事業(市単独)	生活道路を拡幅することにより、安全・安心な道路環境を構築する。	358,900
ハード		建設課	市道新設改良事業(合併特例債)	幹線道路の整備、歩道の整備をすることにより、安全・安心な道路環境を構築する。	160,000
ハード		建設課	市道新設改良事業(交付金)	道路整備推進計画に基づく、幹線道路の整備や歩道等安全施設の整備により、安全・安心な道路環境が構築される。	285,600
ハード		建設課	河川改修事業	河川改修工事を行い、河川の溢水を防止することで、流域住民の安全・安心が確保される。	7,610
ハード		建設課	道路災害復旧事業	道路災害の復旧工事を行う事で、沿線住民の安全・安心が確保される。	2,000

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ハード		建設課	道路橋梁維持事業	一般交通に支障を及ぼさないよう、道路を常時良好な状態に保つように維持管理を行う。道路利用者へ安全・安心な道路環境が提供される。	321,700
ソフト		建設課	除雪融雪事業	市道1,694kmの内、873kmを除雪路線、104kmを融雪路線に指定。迅速な対応に向けて除融雪業務の委託を行う。降雪や積雪による交通遮断を防止し、市民生活の利便性と安全性の確保が図られる。	101,496
ハード		建設課	道路橋梁修繕事業(交付金)	橋梁、道路舗装の計画的な点検及び修繕を行うことにより、道路・橋梁の長寿命化が図られ、安全・安心な道路環境が構築される。	197,100
ハード		建設課	交通安全施設整備事業	区やPTAなどからの要望に応じながら、交通事故が起りにくい道路環境の整備を行う。安全・安心して利用できる道路環境が提供される。	29,100
ハード		建設課	河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないように、除草、支障木除去及び堆積土砂の排除を行う。災害に強い河川環境が提供される。	8,210
ハード		建設課	水防倉庫改修事業	施設の適正管理に向けた統廃合による施設解体と施設改築を実施。施設の適正な管理を図る。	6,665
ハード		都市計画課	街路整備事業(交付金)	機能的な都市を形成するため都市計画道路の整備を行う。通学路の安全対策と中心市街地での円滑な交通が確保される。	95,360
ハード		都市計画課	都市再生整備計画事業(水辺の里)	地域の活性化と商店街の再生に繋げるため、穂高駅周辺整備をおこなう。	94,000
ハード	○	都市計画課	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	明科駅周辺地区整備により、市の東の玄関口として、活力のあるまちづくりを推進する。	157,000
ハード		都市計画課	都市下水道維持管理費(市単独)	都市下水道の排水機能を確保するため維持管理を行う。適切な排水機能が確保される。	2,268
ハード		都市計画課	市街地排水路改修事業(市単独)	住環境整備のため、排水路の改修を行う。環境整備と農業用水路の維持管理費の節減が図られる。	9,388
ソフト		都市計画課	土地利用制度	恵まれた自然や美しい景観をまもり、活かしながら、秩序ある発展を継続することにより、誰もが住みたい、働きたい、と思えるまち、訪れてみたいと感じてもらえるまちをつくる。	388
ソフト		建築住宅課	緑のまちづくり事業	住宅地の緑化向上のため、住宅新築、誕生、小学校入学、結婚の記念として記念樹の配布を行う。また、生垣設置等をする場合に補助金の交付を行う。緑化に対する意識の向上効果が期待される。	8,009
ソフト		建築住宅課	拠点地域等住宅購入費助成事業	対象区域において、住宅を新築又は新築住宅の購入をし住民登録をした人へ補助金(200千円/戸)を交付することにより、対象区域への居住誘導を促し拠点集約型のコンパクトなまちづくりが図られる。	46,700
ハード		建築住宅課	公営住宅等長寿命化事業	市営住宅等を安全で快適な住まいとして長きにわたり確保するため、安曇野市公営住宅等長寿命化計画に基づき修繕及び耐久性の向上等を図る改善を行うことで、更新コストの削減と事業量の平準化を図る。	26,653
ハード		経営管理課	水道事業出資金	水道事業の統合により明科地域から豊科地域への送水ができるようになるため、災害時において豊科厚川右岸地域の水量を確保するため、田沢橋東の豊科光地区へ送水を行う。このため豊科・明科の送水管の布設、豊科配水池等の整備を行う。	255,200
<b>(5) 協働によるまちづくりと行財政基盤の強化</b>					
ソフト		総務課	平和都市宣言事業	広島平和記念式典へ市内中学校7校から代表生徒28人を派遣し、戦争の悲惨さを学び、平和に対する意識の高揚を図る。また、安曇野市平和都市宣言の精神に基づき、安曇野市平和のつどいを開催し市民の平和に対する意識の醸成を図る。	2,251
ソフト		総務課	寄附採納事務	・安曇野産にこだわった魅力的な特産品をお礼の品に取り揃え、また、寄附募集の賛同を得られる政策テーマを設け、全国からふるさと寄附を募集する。 ・前年度の寄附者に対する繋がり大切に、市内の施設で利用できるクーポン券を送付し、地域振興を図る。	223,325
ソフト		総務課	ファイリングシステム事務	・全庁に導入したファイリングシステムを維持していくための管理業務を委託し、機能的で効率性の高い文書管理の定着と維持を図る。 ・文書事務システムに新たに文書の保存期間延長機能を追加させることにより、起案から文書廃棄に至るまでの文書管理を適切に行うことができる。	2,578
ソフト		総務課	行財政改革大綱・実施計画進行管理事業	大綱の基本理念である「発展・持続可能なまちづくりに向け」の実現を目指す。	84
ソフト		総務課	公共施設管理方針調整事業	公の施設を適切に管理できる指定管理者の選定を行う。	254
ソフト		職員課	職員管理総務費	人材育成基本方針に基づき、職員研修実施計画の策定し、職員のやる気と意欲の向上を目指し、職員研修を実施する。	836,569
ソフト	○	職員課	職員勤務管理事業	入退庁記録データを参照できるシステムを構築し、職員ごとの勤務実態を把握することにより適正な勤務管理に勤める。	3,262
ソフト		政策経営課	移住定住促進事業	首都圏等における移住セミナーや現地体験ツアーの開催、おためし住宅の貸付、空き家バンクによる物件情報等を提供することにより移住定住促進を図る。	4,593
ソフト		政策経営課	地方創生事業	総合戦略事業の進捗管理を行うことで総合戦略事業の確実な実施を図る。	368
ソフト		秘書広報課	広報あづみの発行・配布	市民ニーズを把握する中で、より読みやすく、分かりやすい市政情報の提供に努める。また、各課設置の広報委員を活用し、一層積極的に情報発信する。	37,573

ソフト ハード	新規○	担当課等	重点事業名称	重点事業内容	H30予算額 (千円)
ソフト		秘書広報課	インターネットやコミュニティFMによる市政情報の発信	ホームページやツイッター、コミュニティFMを活用して一層積極的に情報発信する。	15,795
ハード		情報統計課	地域・行政情報化推進事業	公衆無線LANの整備箇所を博物館施設(3施設)及び指定避難所となっている体育施設(2施設)に増加させ、平常時のほか災害発生時などにおける市民や観光客の情報収集・発信を可能とする。	649
ソフト		税務課	家屋経年異動判読調査	前回撮影と最新撮影の航空写真の照合により、経年による家屋の新增築・滅失の異動を把握する。	12,852
ソフト		税務課	土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業	【土地評価システム化業務】 固定資産評価基準その他法令等への違法性を確保しつつ土地評価の精度向上を図るため、計画的に3年間継続し専門機関の支援を仰ぐ。	4,644
ソフト		収納課	納税コールセンター業務委託事業	新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターから初期末納者に対して架電を行い自主納付を促す。	5,366
ソフト		財産管理課	市有財産管理費	低未利用地及び低未利用施設を処分することにより、維持管理費の低減と自主財源の確保が図れ、新たな宅地供給の促進と税の増収が見込まれる。	41,451
ソフト		財産管理課	土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地を市による買い戻し手続きを行い、資産の健全運用を図る。	532
ソフト		財産管理課	本庁舎管理費	庁舎の管理を総合管理で一元的に業務委託する事により、管理業務間の調整の手間が省け、きめ細やかな運用が図れ、市民サービスの向上と庁舎の長寿命化に繋げることができる。	167,018
ソフト		財産管理課	公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を適正に設計積算、施工管理することで、良好な品質を確保する。	5,339
ソフト		地域づくり課	協働のまちづくり推進事業	「安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づき、諸事業を実施する。 豊かな地域と幸せな市民生活の実現が図れる。	12,001
ソフト		地域づくり課	まちづくり推進会議の運営	地域課題の解決に向けて検討を行う「まちづくり推進会議(推進会議・ワーキンググループ)」を運営する。地域課題の解決並びに協働の推進が図れる。	445
ソフト		地域づくり課	区等交付金の交付	地域力の向上並びに主体的な区民で構成される支え合い助け合う区の仕組みが構築できる。	72,282
ソフト		市民課	証明書コンビニ交付事業	全国のコンビニエンスストア等で、住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票が、12月29日から1月3日を除き、6時30分から23時まで、利用することができるため、住民の利便性の向上が図れる。	10,404
ハード	○	掘金地域課	掘金支所空調機改修事業	故障のため現在稼働していない支所空調機AC1-3系統(市民ホール、エレベーターホール、風除室)の改修工事を行うことにより、来庁者に快適な空間を提供することができる。	17,162
ソフト		議会事務局	議会だより印刷、会議録調製及び配信	議会の審議概要などについて年4回広報紙を発行する。本会議や委員会の会議録を作成するとともに、会議録や本会議のライブ中継及び録画映像をインターネットを通じて配信し、市民に開かれた議会運営に努める。	15,739

平成30年度安曇野市各会計予算額一覧

単位：千円

会 計 名	平成30年度 当初予算	平成29年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %
安曇野市一般会計	40,270,000	41,370,000	△ 1,100,000	△ 2.7
安曇野市国民健康保険特別会計	10,470,426	12,217,500	△ 1,747,074	△ 14.3
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,134,360	1,039,600	94,760	9.1
安曇野市介護保険特別会計	9,215,417	9,053,828	161,589	1.8
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,143	2,514	△ 371	△ 14.8
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	951	821	130	15.8
安曇野市有明山林財産区特別会計	953	1,143	△ 190	△ 16.6
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	771	964	△ 193	△ 20.0
安曇野市穂高山林財産区特別会計	935	1,482	△ 547	△ 36.9
安曇野市産業団地造成事業特別会計	1,153	80,301	△ 79,148	△ 98.6
安曇野市観光宿泊施設特別会計	20,786	16,204	4,582	28.3
特別会計合計	20,847,895	22,414,357	△ 1,566,462	△ 7.0
総 計（一般会計+特別会計）	61,117,895	63,784,357	△ 2,666,462	△ 4.2

会 計 名 等	平成30年度 当初予算	平成29年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %	
安曇野市水道事業会計	収益の収入	2,323,907	2,336,825	△ 12,918	△ 0.6
	収益の支出	1,879,690	2,009,851	△ 130,161	△ 6.5
	資本の収入	516,198	242,193	274,005	113.1
	資本の支出	1,914,314	1,581,868	332,446	21.0
安曇野市下水道事業会計	収益の収入	4,449,012	4,029,779	419,233	10.4
	収益の支出	3,786,869	3,895,290	△ 108,421	△ 2.8
	資本の収入	811,229	1,070,593	△ 259,364	△ 24.2
	資本の支出	2,448,611	2,549,176	△ 100,565	△ 3.9